

まき 報 廣

1977

8/25

第274号

発行／新潟県巻町役場 編集／企画課 毎月10日・25日発行

巻甚向の 唄に合わせて 盆踊り



巻地区納涼盆踊り大会が、十五日から三日間、耀峰会の唄とはやしに合せて巻小学校庭で行われました。神社境内と違い、町のど真中で、しかも広いグラウンドのこと、観客も一人を超す盛況ぶりでした。大会の花「仮装」には、昔懐しい「股旅もの」や現代もの等、それぞれに趣向をこらしたものがたくさん参加して、見物客を喜ばせました。仮装の一位は白寿荘職員による「浦島太郎」でした

体温計

正しい体重とは

一般に標準体重とは、男性が身長から百十、女性は百を差し引いた数字だと言われ、男女とも標準体重の上下十割くらいの変動は、安全地帯とみなされています。

骨の太さや親からの遺伝体質などの差もあるので、この計算も大まかなものとされています。男性が太りすぎるとよくないとされるのは、成人病による死亡が増えるためです。

また女性がやせすぎると不妊症が増えて流産になりやすく、母乳の出も悪くなります。

毎日、体重を計るという人がありますが、わたくしたちは病気でないかぎり、一週間の体重変動の幅は五百グラム以内とされています。

一日のうちに食事や汗などで変動する体重を、思いついたように計るのは、不自然と言われます。

したがって、週一回同じ曜日と同時に計り比べることが正しい体重管理法なのです。



人口は543人増加 減少著しい第一次産業

国勢調査まとめまる

総人口 27,682
世帯数 6,469

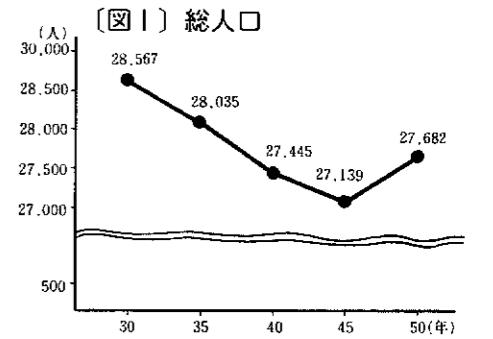
昭和五十年十月一日現在で実施された国勢調査の結果が、総理府統計局から公表されましたので、巻町の人口・世帯数・年齢別人口・産業別就業者数等についてお知らせします。

人口減少は止まる

町の人口(図1)は昭和三十年以降減少が続いていましたが、昭和四十七年頃から減少が止まり、昭和四十八年頃から僅かずつ増え始めて、昭和五十年の国勢調査結果では、二万七千六百八十二人となり、対昭和四十五年比五百四十三人増加しました。

年齢層は都市型

本町の人口を、もう少し分析し

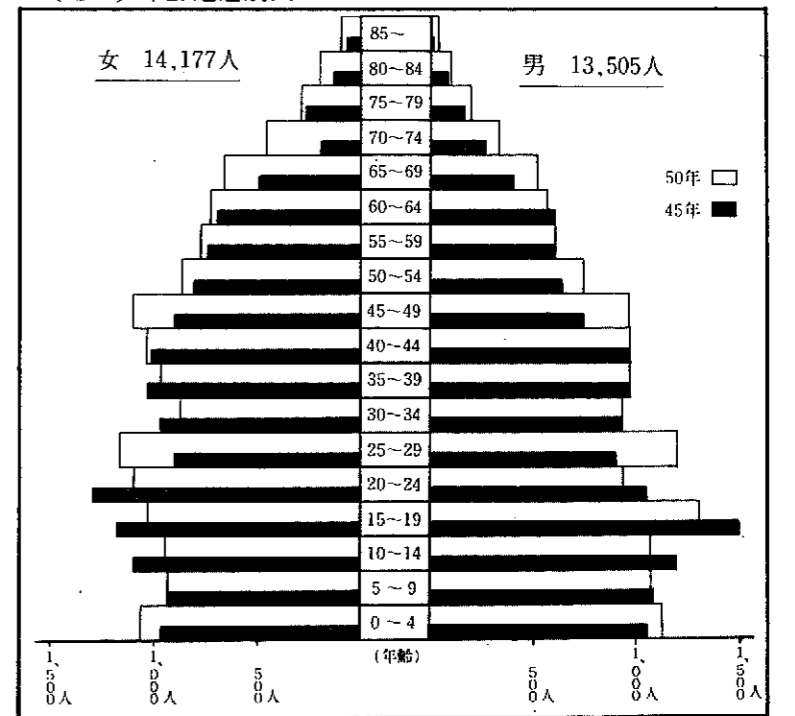


〔図1〕総人口

てみたのが、図2の年齢階層別人口です。

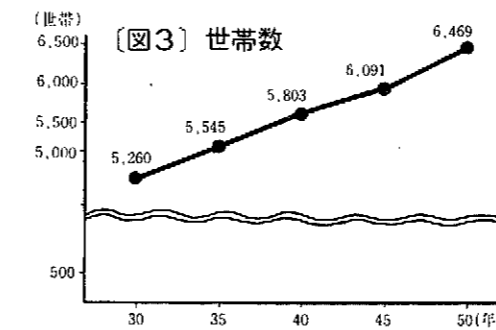
この表から、巻町の人口型は、かめを伏せたような標準的な都市型と言えます。○歳と五十歳位までは殆ど同じ位づつの人口であり、これは社会流出(転入・転出の差)が殆どないことを表しています。二十五歳と五十五歳層のいわゆる就業者層の人口が、対昭和四十五年に比べ増加しています。これは企業等の進出によって就業の場が増えたことと、Uターン現象によるものと思われまふ。又六十歳以上の高齢者層においては、昭和四十五年三千五百十人(十二・九%)に対し、昭和五十年では、四千二百七十七人(十四・九%)で六百二十七人と年ねん大幅に増えており

〔図2〕年齢階層別人口



平均寿命が伸びていることがわかり、高齢者社会の訪れと言われていることが伺えます。

次に五歳と二十四歳層は対昭和四十五年に比べ逆に減少していることは、産児制限が盛んに叫ばれた時代の現れであり、○歳と五歳が増えていることは、最近、社会の富裕さと、その反省に立ってのせて子供は三人位は欲しいという現れではないでしょうか。



〔図3〕世帯数

進む核家族化

世帯数については、図3が示すように、昭和三十年以降世帯の中の落ち着きと共に一直線に増え続け昭和五十年の結果は、六千四百六十九世帯となり、対昭和四十五年比三百七十八世帯の増加となりました。これを、世帯当りの平均人口で見ますと、昭和三十年の五・四二人から減り続け、昭和五十年では、四・一八人と核家族化が進んでいることが伺えます。

第一次産業は減る

産業別就業者人口(図4)をみますと、調査年ごとに、第一次産業の減少が目立ちます。これは高度経済成長がもたらした商工業の

〔図4〕産業別就業人口

	第一次産業	二次産業	三次産業	合計人
35年	6,733(48.8%)	2,408(17.4)	4,661(33.8)	13,802
40年	5,508(40.5%)	3,094(22.8)	4,997(36.7)	13,599
45年	4,756(32.6%)	3,759(25.8)	6,077(41.6)	14,592
50年	3,196(22.6%)	4,336(30.6)	6,622(46.8)	14,156

進展と、農業が機械化の導入により、余剰労働力を他産業へ流出したものと考えられます。

これは逆に、第二次産業については四・八%、第三次産業については五・二%と対昭和四十五年に比べて増えていることがわかります。

大人の誓いも新に 成人式に三百九十二名出席

成人式が八月十五日午前九時三十分から、三百九十二名の出席を得て巻北小学校において行われました。



式典では町長からのお祝いのことばの後、成人者を代表して山田昭市さん(大原)が「はた

ちの門出として自らをきびしく、深い思慮をもって、郷土巻町の発展につとめることを誓います」と述べました。

そして、お礼のことばとして田畑桜子さん(一ノ区)は、「人前の喜びと不安、それに伴う責任の重大さに心ひき締まる思いです。これからは皆さんの期待に添えるよう努力します。ほんとうにありがとうございました」と述べました。

式典終了後は巻中吹奏楽部による演奏に耳をかたむけていました。

臨時議会終わる

巻町議会臨時議会が八月十日議場で開かれました。今回の議会には、議案七件と選任一件が提出され、原案通り可決されました。

- ◇巻町高額療養費貸付基金の設置・管理及び運営に関する条例の制定について
- ◇昭和五十二年度巻町一般会計補正予算について
- ◇昭和五十二年度巻町病院事業会計補正予算について
- ◇巻町国民健康保険病院病棟改築事業建築本体工事請負契約の変更契約の締結について
- ◇巻町国民健康保険病院病棟改築事業電気設備工事請負契約の変更契約の締結について
- ◇巻町国民健康保険病院病棟改築事業給排水衛生設備工事請負契約の変更契約の締結について
- ◇巻町国民健康保険病院病棟改築事業空調設備工事請負契約の変更契約の締結について
- ◇巻町農業委員会委員の推せんについて

新農業委員決まる

選挙23名 推せん6名
農業の諸問題に対処

任期満了に伴う巻町農業委員の改選が行われ、次の皆さんが選ばれましたのでご紹介します。

新農業委員の任期は、昭和52年8月10日から昭和55年8月9日までです。

◇選挙による委員(受付順)

若月清志(稲島) 鹿見島儀孝(仁簡) 鈴木豊(四ツ郷屋) 寺沢藤四郎(鷺ノ木) 石高正(東町) 河村大作(松山) 齊藤政六(角田浜) 荒川健一郎(山島) 佐藤利七(12区) 福田幸吉(9区) 笹田耕作(赤嶺) 竹内保(峰岡) 山賀佳三(松野尾) 若林作茂(葉萱場) 中山耕平(竹野町) 坂爪藤三治(漆山) 伊丹浅衛(大原) 花岡利勇(漆山) 鈴木健吾(越前浜) 金子昇(福井) 長谷川寅雄(河井) 篠田一雄(角田浜) 佐藤嘉平(並岡) 以上23名

◇議会推せんによる委員
佐藤才司智(4区) 土田誠(並岡) 山賀小七(竹野町) 以上3名
◇農協推せんによる委員
長谷川正衛(馬堀) 笹田山一(鷺ノ木) 以上2名
◇共済推せんによる委員
山田惣作(大原) 以上1名



9月9日 「施設めぐり」 申込みはお早めに

町では次の日程により「施設めぐり」を行います。
ぜひ参加していただき、皆さんの目で町の行政を勉強してみませんか。
▼とき：九月九日(金)午前九時までに役場前集合▼見学場所：漆山インター、農業教育センター、消防署、郷土資料館、浄水場、焼却場、し尿処理場、巻南小、妙有

院、工業団地、病院、白寿荘▼募集人員：四十名(ただし定員になり次第締め切らせていただきます)
▼参加費：無料(中食各自持参)
▼交通：バス▼申込み：九月五日までに企画課へ
なお、見学場所についての一部変更もあります。
くわしくは企画課へお問い合わせください。

町営駐車場の 月ぎめの契約募集

締め切りは9月10日

現在、町営駐車場を利用されている方の月ぎめ契約は、九月三十日切れます。十月一日から利用されたい方は次により申込んでください。
▼料金：一か月四千円
▼台数：三十一台



巻地区敬老会
とき 9月15日
ところ 巻小学校
アトラクション さざなみ会他

ガス料金改訂 広聴会の開催

東京通産局公益事業課では、蒲原ガス(株)のガス料金改訂に伴う広聴会を次により開催します。
▼とき：九月二十一日午前十一時
▼ところ：公民館
▼申込み方法(出席者のみ)：個人の場合は①住所、電話番号②氏名③職業名。団体及び企業の場合は①名称②所在地③代表者の氏名

▼申込み先：九月十日までに環境課へ
なお、駐車三十分以内は料金無料になっていきますのでご利用ください。
▼九月十五日までに公民館へ

町民音楽祭の 出演者を募集

好評を得ている公民館主催の町民音楽祭が、次により開催されます。



す。出演を希望される方はお早めに申込んでください。
▼とき：十月八日(土)午後七時から▼ところ：巻小体育館▼申込み：九月十五日までに公民館へ

乾燥機の火災予防を

この秋に乾燥機による火災が多発しています。乾燥機は常に点検し、油切れなどがあつたら完全に修理してから使用しましょう。
①乾燥機の周囲は整理をし、燃やさないものを置かない。
②乾燥機は燃やさないものを置かない。
③乾燥機は燃やさないものを置かない。
④乾燥機は燃やさないものを置かない。

心身障害者職業センターの開設
心身障害者の就職相談や福祉向上のためのセンターが、九月十四日から新潟市に新しく設けられます。相談には専門のカウンセラーがあたりますのでご利用ください。
開設場所は新潟市大山町二二一八、六です。くわしくは巻公共職業安定所へお問い合わせください。

勤労者の美術展

申込みは9月30日まで

第二十七回新潟県勤労者美術展を次により開催します。勤労者の皆さんはふるって応募してください。
▼会期：十月二十日から二十三日
▼会場：県美術館(県民会館三階)▼種目：日本画、洋画、彫塑、工芸、書、写真▼応募資格：県内の事業所などに勤務し、応募作品についての製作を職業としていない者▼申込み：九月三十日までに商工観光課へ申込みの申込書により提出してください。くわしくは商工観光課へお問い合わせください。

献血
き 9月1日
と ころ 室 (9:30~12:00)
と 分 (13:00~15:00)
ウ ル シ ヤ マ 金 庫

奮闘するスイカ

巻町農業振興協議会
西村 欣 策

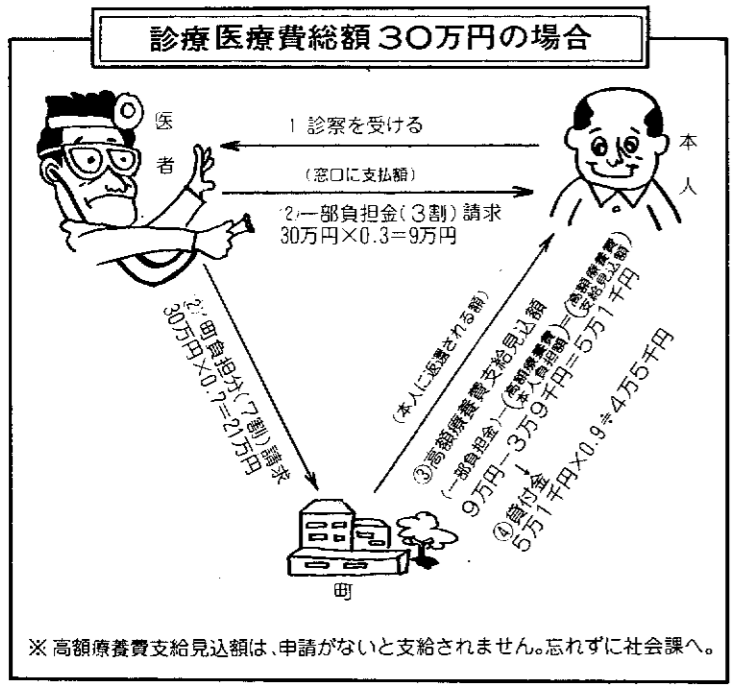
先般、松野尾の山賀、さんにお願いで、各地へスイカを送ってもらった。
ところが、その後には届いた礼状はそろって「新潟スイカ」を見直した、というものがばかりであった。その中の一つ、神奈川県茅ヶ崎からの喜びを紹介すると、「さきで先月はスイカを送っていただき誠にありがとうございました。ちょうど姉妹たちが海水浴に来ており、いっしょに食べました。新潟スイカがあまりおいしく、帰りに八百屋で、名柄を指定して買ってゆきました。ほんとうにありがとうございました。」とあり、はたして姉妹たちが買って帰った「新潟スイカ」が、山賀さんのスイカのようにおいしかったかはわからない。
しかし、関東のと真中で全国各地から集まる商品の中から「新潟スイカ」を、指名して買ってゆく人がいたという事は、痛快であるとともに心から誇りを感じた。消費者というものは敏感である。その出荷されたものが「全新潟」の名産を背負って、ほうぼうへ散

9月1日から

国保負担金の一部を貸付 「巻町高額療養費貸付制度」を設置

町では、九月一日から医療費に係る高額療養費貸付制度を始めます。
これは、皆さんの中で医療費を支払うとき、多額で一時払いが困難だ、という人のために町が独自で貸付けする制度です。
「医者にかかりたいが、今持ち合わせがないので後から診察してもらおうか」という方は、この貸付制度をお使いにご利用ください。
ここで貸付制度のあらましについてご紹介いたします。

◇貸付対象と範囲
○：国保の被保険者で、一か月の一部負担金が高額療養費に該当し、その一部負担金の支払いが困難と認められる世帯主に対して、その支払資金として貸付けします。
○：貸付基準は、一か月の一部負担金額のうち、高額療養費支給見込額が、五万円以上のものを対象とします。つまり、一部負担金一窓口へ支払う額一が八万九千円以上になる場合に対象となります。
◇貸付金額と条件



※高額療養費支給見込額は、申請がないと支給されません。忘れずに社会課へ。

あなたも受けよう
がん検診を

町では、10月1日から「がん」検診を実施します。この検診を受けたおかげで何人かの命が救われています。年一回の検診を受けて自分の健康を確かめてください。

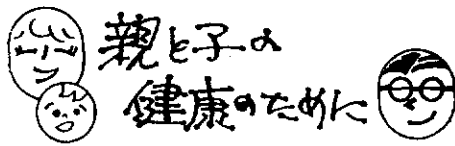
～進んで胃がん検診を～
胃がん発見の決め手は、検診しかないことを「きも」にめいじて健康なとき、定期的に検診を受けるようにしてください。特に40歳以上からは、がんの多発年齢になっています。

～おそろしい子宮がん～
初期の子宮がんは、症状がなく自分で気づかない場合が多いのです。症状がないときでも細胞検診ですと、がんを発見することができます。

子宮がんのしやすい30歳からの人、年一回の健康診断を必ず受けてください。

～胃がんの検診料は半額負担～
胃がんの検診料は、1,600円ですが町で半額助成しますので個人負担は800円になります。なお婦人検診は無料になっています。

～申込み～
地域の皆さんの健康を守るために活躍している区長さん、保健委員の皆さんに9月10日まで申込んでください。



2歳児検診

▷とき 9月9日13:30～14:30▷ところ 分室▷対象児 50年9月生まれの幼児

善 意
社会福祉に役立ててほしいと次の方からご寄付がありました。
▽巻町商工会商業部から二万円。
▽吉沢三佐男さん(堀山団地)から一千八百十四円。

作業停電

三階：議会事務局
二階：町長室、助役室、応接室、総務課、企画課、建設課
用地課
一階：出納室、住民課、税務課
▼各階配置：
▼移転日：九月二日、三日
▼期間：九月五日、十月末日まで
▼協力をお願いします。



仁筒子供会

大橋栄一郎会長

「ヤロウドモ集まれ」の一声に子どもたちは目を丸くして話をやめる。今年度の主な事業計画は次の二つだ。

- 一、昔話を聞く
- 一、秋祭りに燈籠作りをする

「さすがあー」と声が出る。七月の二十五日もなると子どもたちから「昔話をいつ聞かせてく

れるのか」「燈籠作りはいつなのか」と電話で日に三、四回はくる。夏休みの期間に子ども頃の村の思い出を今の子どもたちに焼き付けておきたい。特色のある仁筒の子ども、仁筒の人間に育てあげたいものだ。

子どもたちを集めて燈籠作りや昔話を始めた。子どもたちは一生けんめいに聞いたり作ったりして、真夏の暑さをぶつとばす日々を送っている。わたくしたちは、子どもたちに大きな夢と自然を愛する心を植え付け、村に伝わる話を「ふるさとの味」としていつまでも語り伝えなければな



らない。こんな事を考えながら燈籠作りや昔話に大きな声を出している毎日です。

外 科

4日	県立吉田病院	吉田(2)	5111
11日	竹前医院	(3)	2809
15日	伊藤医院	吉田(3)	3115
18日	県立吉田病院	吉田(2)	5111
23日	本間医院	分水(7)	2350
25日	巻病院	(2)	3111

9月休日救急病院

内 科

4日	西川医院	(2)	6066
11日	長沼医院	(2)	2210
15日	古寺医院	(2)	2016
18日	巻病院	(2)	3111
23日	斉藤医院	(2)	2056
25日	高木医院	(2)	2208

8月の納税
町民税 第2期分
納期限 8月31日